

(四) 人道歩道避難所もなき捲卸を通路するなど違反設備で坑夫の生命を危険にさらして、憚らない
坑夫の安全と生命保證の爲に

悪資本家古河と闘ふは天の命なり

右聲明す

責任者 直方市西區東城町

坑夫組合九聯本部 原 喜 久 松

五

従業員諸君に告ぐ

先頃から我が坑の附近に争議團なるものが出来て頻に不穩な「ピラ」を撒いて居りますが諸君は一向そんなことは問題にしな
いで毎日熱心に仕事に従事されて居る事は誠に喜ばしい限りで
あります。所謂争議團とか言ふのは何の事かさつぱり譯が分り
ません。中村、清田、榎は運動會の經費の事で喧力をした事か
ら三人が當坑をやめたのです。其の中の榎が解雇手當に不服を
唱へ直方の坑夫組合九州聯合會の原喜久松と言ふ者に應援を頼
んで常平素働くのが嫌で「のらくら」して金の慾しい連中はか
り數名と一所になつて大ゲサな要求書を會社に提出し争議だ争
議だと騒ぎ廻つて居るのです。實に笑止千萬な話です。

諸君の間には立派な自分達の組合があること此の組合は種々の
事で常に會社と話をしたり希望を述べたりして萬事圓滿に運